



平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月1日

上場会社名 サンメッセ株式会社

上場取引所 東

コード番号 7883 URL <http://www.sunmesse.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長社長執行役員 (氏名) 田中 尚一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長兼経理部長 (氏名) 千代 耕司

TEL 0584-81-9111

四半期報告書提出予定日 平成30年11月14日

配当支払開始予定日

平成30年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	7,233	1.8	111		45		61	
30年3月期第2四半期	7,105	3.5	130		60		75	

(注)包括利益 31年3月期第2四半期 150百万円 (19.3%) 30年3月期第2四半期 186百万円 (163.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	3.63	
30年3月期第2四半期	4.40	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
31年3月期第2四半期	17,899		9,811		54.5	
30年3月期	18,756		10,470		55.6	

(参考)自己資本 31年3月期第2四半期 9,761百万円 30年3月期 10,429百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		3.00		3.00	6.00
31年3月期		3.00			
31年3月期(予想)				3.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年 3月期の連結業績予想(平成30年 4月 1日～平成31年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,592	3.2	155	292.4	271	70.3	138	2.4	8.52

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	17,825,050 株	30年3月期	17,825,050 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	2,327,534 株	30年3月期	622,694 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	16,958,802 株	30年3月期2Q	17,202,356 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景に、緩やかな回復基調が続く一方、全国各地に災害をもたらした大型台風や豪雨、地震災害などの影響や、米中の保護主義的な通商政策に基づく貿易摩擦による世界経済の下振れリスクの増大等により、景気の先行きは不透明な状況が続きました。

印刷業界におきましても、紙媒体の需要の減少や競争激化に伴う受注価格の下落などにより、市場環境は厳しい状況が続いております。

このような環境下にあつて当社グループは、会社方針として「飛躍の年」を掲げ、成長事業に経営資源を集中し、新たな価値創造に挑戦するため、4つのアクション（①営業エリアの拡大 ②事業領域の拡大 ③商業印刷事業の価値創造 ④人材を大切にす経営）に積極果敢に取り組んでおります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は72億33百万円（前年同期比1.8%増）、営業損失は1億11百万円（前年同期は営業損失1億30百万円）、経常損失は45百万円（前年同期は経常損失60百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は61百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失75百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次の通りであります。

①印刷事業

一般商業印刷物の売上高は、カタログ・パンフレットなどが増加して50億26百万円（前年同期比3.9%増）となりました。また、包装印刷物の売上高はパッケージなどの減少により12億20百万円（前年同期比12.1%減）、出版印刷物の売上高は8億49百万円（前年同期比4.5%増）、合計売上高は70億96百万円（前年同期比0.8%増）となり、営業損失は91百万円（前年同期は営業損失94百万円）となりました。

②イベント事業

売上高は官公庁等からのイベントの増加により1億47百万円（前年同期比94.8%増）となり、営業損失は19百万円（前年同期は営業損失35百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態の状況については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較・分析を行っております。

①資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末と比べて10億28百万円減少して62億77百万円となりました。これは、自己株式の購入等により現金及び預金が6億20百万円、受取手形及び売掛金が4億59百万円減少したこと等が主な要因であります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末と比べて1億71百万円増加して116億21百万円となりました。これは、建物及び構築物が58百万円、機械装置及び運搬具が41百万円減少しましたが、投資有価証券が2億55百万円増加したこと等が主な要因であります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末と比べて1億51百万円減少して47億30百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が2億93百万円減少したこと等が主な要因であります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末と比べて47百万円減少して33億57百万円となりました。これは、社債50百万円や長期借入金50百万円がなくなったこと等が主な要因であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べて6億58百万円減少して98億11百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が1億73百万円増加しましたが、利益剰余金が1億13百万円減少したことや、自己株式が7億56百万円増加（純資産は減少）したこと等が主な要因であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、22億43百万円となり、前連結会計年度末と比べて6億25百万円の減少となりました。当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少2億93百万円に対し、減価償却費3億17百万円や、売上債権の減少4億85百万円があったこと等により5億47百万円の収入（前年同期は6億24百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出2億6百万円があったこと等により2億50百万円の支出(前年同期は4億9百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入れによる収入5億円に対し、短期借入金の返済による支出5億50百万円や、自己株式の取得による支出7億56百万円があったこと等により9億20百万円の支出(前年同期は2億39百万円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の通期の連結業績予想につきましては、前回公表(平成30年10月26日付)いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,021,761	2,401,733
受取手形及び売掛金	3,126,840	2,667,302
電子記録債権	539,573	513,443
商品及び製品	80,895	77,682
仕掛品	329,849	437,929
原材料及び貯蔵品	101,996	98,269
その他	105,763	81,664
貸倒引当金	△696	△313
流動資産合計	7,305,984	6,277,713
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,151,592	2,092,787
機械装置及び運搬具(純額)	1,584,571	1,543,136
土地	3,330,134	3,323,127
その他(純額)	227,282	320,635
有形固定資産合計	7,293,581	7,279,687
無形固定資産		
	97,901	102,003
投資その他の資産		
投資有価証券	3,315,159	3,570,509
繰延税金資産	516,632	458,090
その他	236,650	220,747
貸倒引当金	△9,252	△9,311
投資その他の資産合計	4,059,189	4,240,036
固定資産合計	11,450,672	11,621,727
資産合計	18,756,656	17,899,440

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,835,131	1,541,490
短期借入金	1,760,000	1,710,000
1年内償還予定の社債	50,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	59,830	69,810
未払法人税等	72,198	45,754
賞与引当金	305,457	303,993
その他	799,280	959,501
流動負債合計	4,881,897	4,730,549
固定負債		
社債	50,000	-
長期借入金	50,000	-
役員退職慰労引当金	391,725	408,178
退職給付に係る負債	2,789,333	2,851,762
その他	123,224	97,224
固定負債合計	3,404,282	3,357,164
負債合計	8,286,180	8,087,714
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,236,114	1,236,114
資本剰余金	1,049,534	1,049,534
利益剰余金	7,534,018	7,420,805
自己株式	△405,285	△1,162,233
株主資本合計	9,414,382	8,544,221
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,171,780	1,345,254
為替換算調整勘定	2,295	1,231
退職給付に係る調整累計額	△158,778	△128,779
その他の包括利益累計額合計	1,015,298	1,217,706
非支配株主持分	40,795	49,798
純資産合計	10,470,476	9,811,726
負債純資産合計	18,756,656	17,899,440

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	7,105,406	7,233,231
売上原価	5,759,958	5,804,625
売上総利益	1,345,447	1,428,605
販売費及び一般管理費	1,475,649	1,539,765
営業損失(△)	△130,202	△111,160
営業外収益		
受取利息	748	627
受取配当金	32,237	36,520
不動産賃貸料	32,741	33,518
その他	23,094	11,490
営業外収益合計	88,822	82,157
営業外費用		
支払利息	5,383	4,905
不動産賃貸費用	10,040	9,759
その他	3,415	1,861
営業外費用合計	18,840	16,526
経常損失(△)	△60,220	△45,529
特別利益		
固定資産売却益	702	6,031
投資有価証券売却益	177	53
特別利益合計	880	6,084
特別損失		
固定資産売却損	79	68
固定資産廃棄損	111	270
会員権評価損	70	-
特別損失合計	260	338
税金等調整前四半期純損失(△)	△59,600	△39,783
法人税等	8,006	10,888
四半期純損失(△)	△67,606	△50,671
非支配株主に帰属する四半期純利益	7,999	10,934
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△75,606	△61,605

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純損失(△)	△67,606	△50,671
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	213,113	173,473
為替換算調整勘定	91	△2,263
退職給付に係る調整額	40,911	29,998
その他の包括利益合計	254,116	201,208
四半期包括利益	186,510	150,536
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	178,462	140,802
非支配株主に係る四半期包括利益	8,047	9,734

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△59,600	△39,783
減価償却費	328,623	317,414
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△521	△324
受取利息及び受取配当金	△32,986	△37,148
支払利息	5,383	4,905
有形固定資産売却損益(△は益)	△623	△5,962
投資有価証券売却損益(△は益)	△177	△53
固定資産廃棄損	111	270
売上債権の増減額(△は増加)	874,324	485,667
たな卸資産の増減額(△は増加)	△49,853	△101,139
仕入債務の増減額(△は減少)	△350,134	△293,641
預り金の増減額(△は減少)	△474	42,714
賞与引当金の増減額(△は減少)	△72,954	△1,464
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	10,113	16,453
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	95,243	105,235
未払金の増減額(△は減少)	△57,611	△28,034
未払消費税等の増減額(△は減少)	△57,463	51,441
その他	34,519	55,884
小計	665,916	572,435
利息及び配当金の受取額	32,902	37,196
利息の支払額	△5,270	△4,751
法人税等の支払額	△75,225	△58,958
法人税等の還付額	6,355	1,508
営業活動によるキャッシュ・フロー	624,678	547,430
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△230	△5,800
有形固定資産の取得による支出	△391,966	△206,854
有形固定資産の売却による収入	718	13,761
無形固定資産の取得による支出	△2,348	△37,921
投資有価証券の取得による支出	△15,073	△15,209
投資有価証券の売却及び償還による収入	297	77
その他	△431	1,221
投資活動によるキャッシュ・フロー	△409,034	△250,724
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,500,000	500,000
短期借入金の返済による支出	△1,680,000	△550,000
長期借入れによる収入	50,000	-
長期借入金の返済による支出	△90,020	△40,020
社債の発行による収入	50,000	-
リース債務の返済による支出	△18,456	△18,505
自己株式の取得による支出	-	△756,948
配当金の支払額	△50,184	△54,066
非支配株主への配当金の支払額	△341	△731
財務活動によるキャッシュ・フロー	△239,002	△920,271
現金及び現金同等物に係る換算差額	91	△2,263
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△23,266	△625,828
現金及び現金同等物の期首残高	2,958,061	2,868,922
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,934,794	2,243,094

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成30年9月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,704,800株の取得を行っております。この結果、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が756,931千円増加しております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。